



小5理科『生命のつながり[1] 植物の発芽と成長』 名前()

ステップ1 (先生の一言)

○生活科や理科の学習では、今までにいろいろな植物を育ててきましたね。植物がどのように成長するか思い出してみましょう。

- ▢ どんな植物を育てたかな？
- ▢ どんな世話をしたかな？
- ▢ どのように成長したかな？

植物のたね (種子) から芽ができることを発芽といいます。

問題 種子が発芽するためには、何が必要なのでしょうか。

今まで育てた植物では、土に種子をまいた後が発芽するためには「水」が必要ではないかと

2. インゲンマメの種子を使って、種子が発芽

ステップ2 (自分でやってみよう)

I. 教科書24~25ページの写真を見て、植物の成長について思い出しながら、植物が育つ様子や世話をについてまとめましょう。

- 今までに、「たね」から育てたことのある植物は？
- 「たねまき」から芽が出るまでに、どんな世話をしたかな？

➤ 植物が芽を出したときの様子を絵でかこう。

- ・ 植物のたねのことを といいます。

やってみようと思うけど、おうちにない場合は、学校にインゲンマメを取りに来てもいいですよ。(学習相談のときにわたすこともできます。)



もし、おうちに植物の種子があれば、同じように実験をして調べてみてね。ただし、種子をまく時期は植物によってちがうので、たしかめてから実験しよう。



① 上のような方法で実験するとき、2つのカップについて、次の条件は変えますか。同じにしますか。

()の中の正しい方を○で囲みましょう。

- ・ カップの大きさは (変える ・ 同じにする)
- ・ だっし綿の量は (変える ・ 同じにする)
- ・ カップを置く場所の温度 (変える ・ 同じにする)
- ・ カップを置く場所の明るさ (変える ・ 同じにする)

実験をするときには、調べたいことだけを変えて、それ以外の条件はそろえることが大切だよ。

② 発芽に「水」が必要かどうかを調べるときに、2つのカップで「変える条件」は何でしょうか。

()

